

製品名: ラフトリンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16858**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	65kDa

抗原情報

遺伝子名	RFTN1
別名	RFTN1; KIAA0084; MIG2; Raftlin; Cell migration-inducing gene 2 protein; Raft-linking protein
遺伝子 ID	23180.0
SwissProt ID	Q14699
免疫原	抗血清はヒト RFTN1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 432-481

背景

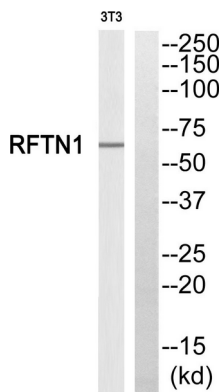
機能: 脂質ラフトの形成および/または維持に重要な役割を果たす可能性があります。B細胞抗原受容体を介したシグナル伝達を調節する可能性があります。類似性: ラフトリンファミリーに属します。細胞内局在: 脂質ラフトと関連しています。組織特異性: B細胞

胞によって特異的に発現しています (タンパク質レベル)。,機能: 脂質ラフトの形成および/または維持に重要な役割を果たす可能性があります。B細胞抗原受容体を介したシグナル伝達を調節する可能性があります。,類似性: ラフトリンファミリーに属します。,細胞内局在: 脂質ラフトと関連しています。,組織特異性: B細胞によって特異的に発現しています (タンパク質レベル)。

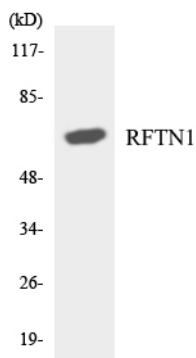
研究分野

タグと細胞マーカー; 細胞内マーカー; 細胞膜

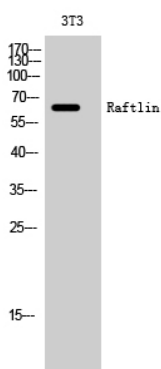
画像データ



RFTN1 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは RFTN1 ペプチドでブロッキングされている。



RFTN1 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ラフトリンポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析